

パーソナライズド Web ページ生成 TIPS

メール本文の どの URL がクリックされたか？ 精読率をしらべる

はじめに、

いつもネット商人 Pro ご利用ありがとうございます。

このレポートでは、バージョン 1.08 からの機能
パーソナライズド Web ページ生成機能を使って
メール本文内のどの URL がクリックされたかを計測する方法を解説します。

I. はじめに

パーソナライズド Web ページ生成機能は、特に新しくページを作成してから利用ということではなくて、今回ご説明するような感じで利用することもできます。

メール本文内の URL のクリック率などは、いちおう、無料のアクセス解析ツールなどとメール本文内の URL を少々工夫することによって解析することも可能なのですが、ネット商人 Pro の管理画面から解析できるともっと楽に精読率なんかを調べることができます。ぜひこの方法を知って、お試し、実践してみてください。

いろいろなことが手軽に、数値でわかるとおもしろいです。
たとえば、DM 形式のメールを書くときに、情報量がたっぷりの長文のほうがいいのか？
それとも短いほうがいいのか？

こればかりは実際に自分の集めたリストに向けてテストをしてみまないとわかりません。

評論家・コンサルタント・専門家のいっている意見は、当てにならないといえます。

メールを送信している対象、属性、関係・親密度がまったく異なるのですから、あるリストでは短いほうがいい、でもあるリストには長いほうがいいといったようにまったく異なった結果が出るはずです。

「お客さんのことは、お客さんに聞く」

専門家の意見を参考にするのはいいですが、鵜呑みにしない。そのためにも「精読率」の調査といった実験が必要です。

精読率を調べるときに、ページは特に新たに準備する必要はありません。
たとえば A という商品のページの紹介 URL をメール本文に書いて、どれだけクリックされたのか？

本文内の 3 箇所、たとえば

- ヘッダー部分に広告みたいで 1 つ。(A)
- 説明をしながら、続きはこちらで 1 つ。(B)
- 説明の最後にご注文はこちらで 1 つ。(C)

リンク先はすべて同じ URL でテストを行うとします。

この場合、注文ページを仮に

<http://www.netshoninpro.com/order.php>

とします。

これまでのメールですとこんな感じになります。

The diagram shows an email template with three callout boxes pointing to specific links:

- Blue box (A):** Points to the link in the header: <http://www.netshoninpro.com/order.php>. Text: "ヘッダー部分に広告みたいで1つ。・・・(A)"
- Green box (B):** Points to the link in the body: <http://www.netshoninpro.com/order.php>. Text: "説明をしながら、続きはこちらで1つ。・・・(B)"
- Orange box (C):** Points to the link at the end of the body: <http://www.netshoninpro.com/order.php>. Text: "説明の最後にご注文はこちらで1つ。・・・(C)"

The email content is as follows:

進化するネット商人 Pro
<http://www.netshoninpro.com/order.php>

こんにちは。 さま、ネット商人.com の勇川です。

こんど、新機能が追加されました・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

もっと詳しい機能や値段、お得な特典を見るには？
<http://www.netshoninpro.com/order.php>

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

それではネット商人 Pro の注文はこちらで
<http://www.netshoninpro.com/order.php>

ネット商人 Pro 勇川
Email : ・・・・・・・・

住所 : ・・・・・・・・

連絡先 : ・・・・・・・・

このままですと、**誰が？いつ？どのリンクを？クリック**してくれたのか？わかりません。

また私の別のレポートにて解説しているように

<http://www.netshoninpro.com/order.php?m1>

<http://www.netshoninpro.com/order.php?m2>

<http://www.netshoninpro.com/order.php?m3>

というようにもできるのですが解析が少々面倒です。

それではどうすればいいか？

II. ページの準備

本文内をクリックして見せたいページは、すでに今まで使っているページですから作業はとっても簡単です。

ネット商人 Pro をインストールしているフォルダの中に

desgin1

というフォルダがあります。

このなかに、URL ジャンプ (リダイレクト) 処理用のファイルをひとつ用意します。

たとえば

od1.inc

とします。(ファイル名は、拡張子の部分が inc となっていれば半角英数字で好きなもの。)

このファイルの中身ですが

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN"
"http://www.w3.org/TR/html4/loose.dtd">
<html lang="ja">
<head>
  <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=EUC-JP">
  <meta http-equiv="Refresh" content="0; URL=http://www.netshoninpro.com/order.php>
  <title>ネット商人 Pro 注文ページへ</title>
</head>
<body>
</body>
</html>
```

となります。

赤文字 <http://www.netshoninpro.com/order.php>

の部分が見てもらいたいページの URL になります。

次にこのファイルを FTP ソフトを使ってサーバーに転送してください。

作成したファイルはひとつ、**od1.inc** ですが

名前を変えてアップロードをします。2つめは、**od2.inc** としてアップロード、そして3つめは、**od3.inc** としてアップロードします。

サーバーには、**od1.inc**、**od2.inc**、**od3.inc** という3つのファイルが存在しています。ファイル名が異なるだけで中身はまったく同じなので、コピーして作成してアップロードでもかまいません。

これでページの準備は完了です。

III. メールの作成

ファイルをアップロードしたら、ネット商人 Pro の管理画面からレターアナライザー（分析）レターディレクトリをクリックしてください。

1. アップロードされたファイルの確認
2. クリックしたときに正しく画面がでるか確認

をしておいてください。

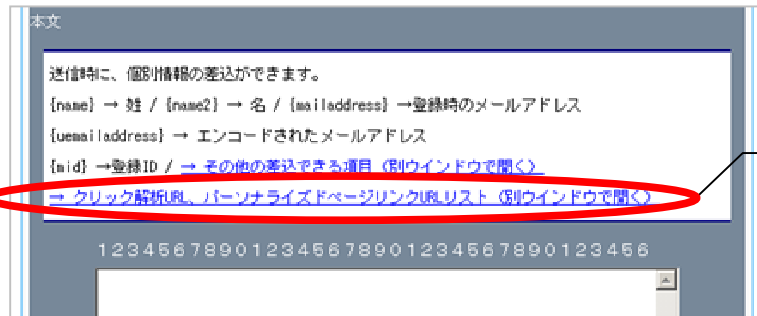


od1.inc
od2.inc
od3.inc
があります。

それぞれのファイル名か虫眼鏡のアイコンをクリックしてページがでることを確認します。

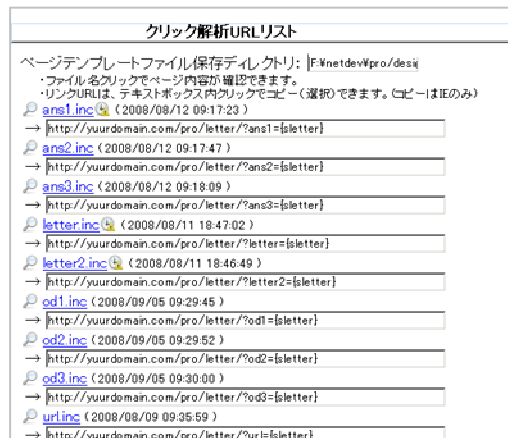
ファイルがうまく作成できていたら、後はメール本文を作成します。

メール作成の画面をだします。



ここをクリックすると準備できている URL が表示されます。

画面の左上に別ウィンドウで利用できる URL のリストがでます。



この画面の解析用の URL をコピーしてメール本文内に貼り付けてください。
URL の入っているテキストボックスをクリックすると選択されます。(IE の場合はコピーされません。)

そうすると、出来上がったメールは次のようになります。
(URL は各自自分のものとなります)

進化するネット商人 Pro
<http://www.netshoninpro.com/pro/letter/?od1={sletter}>

こんにちは。 さま、ネット商人.comの勇川です。

こんど、新機能が追加されました・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

もっと詳しい機能や値段、お得な特典を見るには？
<http://www.netshoninpro.com/pro/letter/?od2={sletter}>

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・・・

それではネット商人 Pro の注文はこちらで
<http://www.netshoninpro.com/pro/letter/?od3={sletter}>

ネット商人 Pro 勇川
 Email : ・・・・・・・・
 住所 : ・・・・・・・・
 連絡先 : ・・・・・・・・

ヘッダー部分に広告みたい
で1つ。・・・・(A)

説明をしながら、続きはこ
ちらで1つ。・・・・(B)

説明の最後にご注文はこち
らで1つ。・・・・(C)

という感じになります。

IV.分析画面確認

配信後に、レターアナライザー（分析）画面を出して、
 メール配信日から解析している日時までを指定してログを分析します。

下記のように配信数と、クリック数が確認できます。

メール配信					
NO.	メール配信日 配信完了時間	メールタイトル (プラン名)	配信数	クリック数 ユニーク	クリック率 単位(%)
001	2008-09-...	name1様		25	
002	2008-08-...	name2さん		29	
003	2008-08-...	name3様		1	

クリック数の数字をクリックすると、誰(登録者)がいつクリックしたのかを確認できます。

そして、ターゲット配信といって、さらにクリックした人たちだけにあとからメールを配信することもできます。

いかがでしょうか？

配信しているメールのクリック率の平均を知っておきますと、精読率が上がっていくとか、どの部分が読まれているのか？
どのような内容のとき、どんな案内をしたときに反応がいいのかなどが推測できます。

単純に毎回、「メールを読んでいただけた場合はクリックしてください」とお願いの文章を書いて精読率を計測するのもいいかもしれません。

クリック率計測というこの機能は、実は、パーソナライズド Web 機能の本来の利用目的とは少々異なりますが、こういったように機能の一部を利用するだけでも、いままではわからなかったいろいろなことが見えてきます。

これは、クリック率計測の基本中の基本となります。

これを少々応用して、3つならべて、どれがいいかをクリックしてもらうとかのアンケートに利用するとかも可能です。

単純にメールを配信するだけでなく、読んでいる人の興味や動向を調べるということにも使えるという一例となりますので、参考にしていただければ幸いです。

また本来のパーソナライズド Web ページ生成というものは、クリックしてもらった後の反応率をさらに上げるための機能となっています。

ぜひ、普段お使いのホームページ作成ソフトなんかを利用してその人向けのページを作成するなど活用してください。

セールスレターページの作成方法の解説レポートなども別途準備予定です。

ネット商人 Pro は、使い慣れていただくと、もっといろいろな使い道を発見できるはずです。

おもしろい使い道がみつかったらぜひ教えてくださいね。

そして、今後は、さらにクリックしてもらいやすくするための機能の企画・開発なども行っていくますのでお楽しみください。

ネット商人.com

<http://www.netshonin.com/>

ネット商人 Pro

<http://www.netshoninpro.com>

(C)2008 All right Reserved.Tadaharu Yuukawa